



佐倉市・酒々井町 選出  
千葉県議会議員

# 市民ネットワーク

県議会レポート  
2020年7月15日発行

連絡先 市民ネットワーク千葉県  
〒260-0013  
千葉市中央区中央 4-10-11 アイビル4F  
電話・FAX 043-201-1051  
mail [info@chiba-kennet.com](mailto:info@chiba-kennet.com)

ブログ 伊藤としこのひとりごと

# 伊藤とし子

暮らしのインフラ **水道** コロナ感染対策で手洗いなど、水の使用量が増えています。

6月 県議会で質問しました

新型コロナウイルスから  
命と暮らしを守る！



## 水道料金の値上げにNO！

県内には県営水道と6つの用水企業団（水の卸し問屋）があり、自治体はそこから水を買って住民に小売りしています。

佐倉市と酒々井町に水を卸している**印旛広域**は、6企業団の中で唯一浄水施設を持たず、県営水道に業務委託しています。

この業務委託料と浄水場使用料が毎年**19億円**もかかり、水道料金を高くしています。実は委託料や使用料の算定根拠は不明瞭です。

## 厚労省にヒアリング

県は「厚労省の指示に従っているから下げられない」と説明。ならば厚労省に聞こうと、直接、厚労省の担当者に聞きました。

すると「法的な根拠はないので、県と印旛広域とで話し合っただけで決めるように」とのことです。

## 県議会で訴える！

6月19日の一般質問で、委託料と使用料の算定基準を見直すよう、強く求めました。ハツタダムが今年4月に完成し、水道料金が今後上がる見通しです。その前に、見直せるところは見直し、値上げを防ぎます。

## 緊急困り事相談

新型コロナ禍で仕事や住まいを失う人が急増しています。県内の有志と共に「反貧困ささえあい千葉」を立ち上げ、5月から毎月「ふなばしネット」の事務所で生活相談会を開いています。県議会の質問でも「生活保護」を取り上げ、また現場に出て困窮者支援に取り組んでいます。



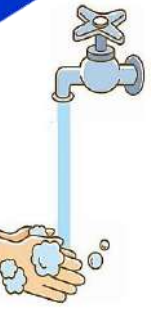
5月3～5日、15人が相談に。



飛沫感染対策もバッチリ！

## 新型コロナの影響で 上下水道料金の支払い が困難な方へ

支払期限に関する相談を  
佐倉市が受付けています。  
佐倉市上下水道部業務班  
電話：043-485-1191



## コロナ対策 千葉県史上最大の追加補正予算 1867億4800万円

賛成しましたが問題も多く、今後改善を求めています。  
財源は全て国からの交付金などで、事業内容も国任せ。県の独自策が必要です！

### 医療・介護従事者への慰労金

**356億5000万円**（一人最大20万円）

- ◆対象 医療従事者15万人  
介護・障がい者施設職員31万人

**伊藤コメント** 街の調剤薬局や、医療機関のエッセンシャルワーカーも対象とすべき。

### PCR装置等医療機器の整備

**50億3000万円**。1日40検体検査可能なPCR装置を20台購入。1日800検体の検査が可能になる。今までの1日946検体から、**1746検体**と倍増する。ECMO（体外循環装置）19台と併せて医療体制充実。

**伊藤コメント** 学校や介護・障がい者施設を重点的に、PCR検査を実施すべき。

### 医療機関への支援

- ◆感染者の受け入れに500床確保に → **70億円**
- ◆病院の防護服や消毒液等の整備に → **178億5400万円**

**伊藤コメント** 院内感染防止のため発熱外来を設置する医療機関への支援を。

### 一般質問で、公立病院削減方針の見直しを求めました。（6月19日）

政府は、病床数削減のため、全国の440の公的・公立病院を再編統合する予定です。千葉県の10病院（その内感染症指定病院2院）も含まれ、コロナ第2波の前にやるべきではないと強く求めました。

### 印旛市郡医師会がPCR検査センター設置

写真のワンボックス車が印旛管内の佐倉市など7市2町を巡回して、検体を採取します。発熱、倦怠感、息苦しさなど感じたら、即かかりつけ医に相談を。



車は週3回所定の場所に。ウォークスルー方式です。

## 木更津に オスプレイがやってきた！



陸自が17機導入する日の丸オスプレイ。その最初の2機が木更津駐屯地に配備されました。これから千葉県上空を17機が飛び回ることになります。

米軍機も整備の名目で7～10機やってきます。今後、千葉県の空は危険がいっぱいに…

## 佐倉市・酒々井町選出の県議の態度

市民ネットワーク提出の以下の意見書3本は、残念ながら賛成少数で否決されました。

	コロナ禍による生活困窮者の住宅支援策の充実を求める意見書	福島原発から出る汚染水（ALPS処理水）の海洋放出を見直すよう求める意見書	オスプレイ：木更津基地の定期整備強化に反対する意見書
内容	コロナ禍による不況の影響で、倒産や廃業、派遣切りが相次ぎ、職や住まいを失う人が激増している。生活保護申請は前年より4割増え、住まいの確保が急務だが、相変わらず「無料低額宿泊所」への入所強制が続いている。生活保護利用者が普通のアパートで暮らせるよう、支援する居住支援法人を増やす施策を求める。	溜まり続ける汚染水は、多核種を除去処理されても、トリチウム等危険な放射性物質が多く残る。経産省は「海洋放出」の方針だが、福島県漁協連合、茨城県漁協連合は、漁業に甚大な影響が出るとして反対を表明。千葉県にも影響が大きいので見直しを求める。 <b>同様の意見書を自民党も提出し全会一致で採択されました。この違いは？</b>	木更津駐屯地で整備される米軍オスプレイは、防衛省の当初の説明を覆し、増え続けている。米軍の資料では2030年までに51機も整備にやってくる。訓練と試験飛行が日常的に行われ、騒音と危険が増大する。
賛成	伊藤とし子（市民ネット）、入江あき子（千葉民主）	伊藤とし子（市民ネット）	伊藤とし子（市民ネット）
反対	伊藤まさひろ（自民党）	伊藤まさひろ（自民党）、入江あき子（千葉民主）	伊藤まさひろ、入江あき子